



Reynolds and Reynolds

顧客情報

自動車販売代理店に統合ソリューションとサービスを提供する大手供給会社

業種

自動車

IT 環境

北米に 20,000 の顧客 (エンドユーザー 11,000 人、代理店 450 社)

課題

Reynolds and Reynolds のエンドユーザーと 450 の代理店に付加価値の高い電子メール保護システムを提供する。

マカフィーのソリューション

- McAfee SaaS Email Protection (旧 MX Logic® Email Defense Service)

導入結果

- スпамをほぼ 100% 排除。ウイルスとワームに対しても強固なセキュリティ対策を短期間で実装。
- 販売代理店の生産性が向上
- 様々な顧客の環境に合わせてカスタマイズ可能

Reynolds and Reynolds、McAfee SaaS Email Protection で販売代理店向けの電子メール サービスを強化

オハイオ州デイトンに本拠を置き、75 年の実績を誇る Reynolds and Reynolds は、自動車販売代理店に統合ソリューションとサービスを提供する大手プロバイダーです。変化の激しい業界の中で、多くの販売代理店が同社のサポートによって業績を伸ばし、付加価値の高いサービスを提供しています。Reynolds and Reynolds は現在、20,000 以上の顧客に製品やサービス (研修、Web、CRM ソリューション、コンサルティング サービス、ネットワーク サポート) を提供しています。Reynolds and Reynolds の顧客は 90% 以上が北米で営業している自動車販売代理店です。Reynolds 社の国際事業部は、Incadea GmbH とそのネットワークによって海外の販売代理店にサービスを提供しています。

11,000 のユーザーと 450 の販売代理店が利用する Reynolds and Reynolds の Secure Email Service

Reynolds and Reynolds のネットワーク サービスは米国の自動車販売代理店に Secure Email Service を提供しています。このサービスにより、Reynolds の顧客はエンタープライズレベルの電子メール サービスを利用しています。顧客側で特別な費用が発生することなく、社内に電子メールサーバーを設置する必要もありません。Secure Email Service は、11,000 以上のエンドユーザーと 450 の販売代理店が利用し、Reynolds 社の Secure Data Center と電子メールサーバーに接続しています。販売代理店が効率的に運営できるように、Reynolds のネットワーク サービスはスパム対策とウイルス対策を強化しました。

Reynolds and Reynolds でネットワーク セキュリティ ソリューションを担当する William Safford プロダクト マネージャは「スパムは頭の痛い問題です。巧妙なウイルスも次々に現れます。Secure Email Service にスパム対策を統合してウイルス対策を強化しなければ、弊社の顧客とそのビジネス、最終的にはカスタマーサービスに大きな影響を及ぼします」と述べています。

スパムとウイルスの常時監視とフィルタリングにより Reynolds and Reynolds と顧客を保護

「Secure Email Service に統合するスパム対策を探しているときに、マカフィーから連絡を受けました。マカフィーとの打ち合わせでスパムの脅威を改めて実感し、速やかに対策を講じる必要性を痛感しました」と Safford 氏は当時を振り返ります。マカフィーのサービスはスパムとウイルスを常時監視し、フィルタリングを行います。Safford 氏はこの点を高く評価しています。サービスの実装も簡単で、煩雑な管理作業は必要ありません。

マカフィーの SaaS Email Protection ソリューションの存在を知るまで、Reynolds and Reynolds は社内でソリューションを構築することを検討していました。「デモを見た後、Reynolds の電子メール環境と Secure Email Service にとってマカフィーのソリューションが最適な選択だと思いました。このソリューションは販売代理店でも簡単に登録して使用できます」と Safford 氏は述べています。

McAfee SaaS Email Protection サービスは、スパムだけでなく、ウイルスやワームをブロックし、スパム ビーコンを含む電子メールなどの脅威を阻止します。スパム ビーコンは、受信者の操作を記録するためにメールに挿入される HTML コードです。「スパム ビーコンを含む電子メールはスパム送信者に信号を戻し、アドレスが次のスパム攻撃で使用できることを通知します。マカフィーの説明を聞いて、環境の異なる顧客を保護できる電子メール保護対策が必要だと思いました」と Safford 氏は述べています。

Secure Email Service にはすでにウイルス対策エンジンが搭載されていましたが、Safford 氏のチームは、世界最高のスパム対策とマカフィー独自の WormTraq ワーム検出ツール、さらに業界最高のウイルス対策を搭載している McAfee SaaS Email Protection を選択しました。このソリューションは、破壊的なウイルスのアウトブレイクに備えるために多くの企業が採用しています。Reynolds 社でも自社の Secure Email Service にこのソリューションを組み込みました。同社の顧客の一つである Jim Ellis Auto Dealerships もこの恩恵を受けています。

Jim Ellis Auto に最適な防御対策

ジョージア州アトランタに 13 の店舗を持つ Jim Ellis Auto Dealerships は Reynolds 社と数年前から業務提携を結び、同社の Secure Email Service を 2 年前から利用しています。この代理店には優秀なスタッフが集まり、顧客に非常に優れたサービスを提供しています。

Jim Ellis Auto は、顧客に最高のサービスを提供するにはスタッフに最適なツールを使用させることが重要だと考え、Reynolds and Reynolds との提携を決めました。

Jim Ellis Auto の成功にはインターネットが重要な役割を果たしています。同社では毎月 2,300 以上のリードがインターネット経由で発生しています。しかし、この Web と電子メールへの依存がスパムやハッカーの攻撃を受ける結果になりました。

Jim Ellis Auto のインターネット マーケティング担当役員の Wayne Ussey 氏は「すぐにスパムが問題になりました。毎月 200 件以上の取引がインターネット経由で行われるようになると、迷惑メールの仕訳に時間を割かざるを得なくなりました」と述べています。当時、受信メールの半数以上が迷惑メールで、このようなメールの削除に時間がとられ、全体のサービスと生産性が大幅に低下しました。

「McAfee と Reynolds and Reynolds の新しいサービスは迷惑メールを正確に認識し、ブロックします。今では正規のメールだけがネットワークに届くので、商談に専念することができます」と Ussey 氏は述べています。スパム フィルタリング プラットフォームの管理と監視は非常に簡単で、ホワイトリストを変更するだけで有効なメールだけを受信できます。「このツールのおかげで時間が有効に活用できるようになりました」と Ussey 氏は述べています。

McAfee Labs が脅威に対応

費用対効果に優れたマカフィーのサービスは電子メールを常時監視します。ネットワーク側で不正な迷惑メールを自動的にブロックし、電子メールによる攻撃を未然に防ぎます。マカフィーの Stacked Classification Framework[®] スпам検出システムは、様々な情報を利用した投票アルゴリズムでスパムを識別し、99% 以上の検知率を達成しています。

McAfee SaaS Email Protection を支えているのが McAfee Labs です。McAfee Labs は、世界中で発生している電子メール トラフィックを常時監視し、セキュリティ対策と更新をリアルタイムに提供しています。McAfee Labs にはメッセージング ネットワークの保護に経験豊富なセキュリティ専門家が集まり、スパム送信者、ウイルス、ワームに関する最新の情報を常に収集し、新たな脅威を未然に防いでいます。

時間を有効に活用できるツールが必要でした。Reynolds and Reynolds の Secure Email Service と McAfee SaaS Email Protection サービスで生産性が大幅に向上しました。

Wayne Ussey
Jim Ellis Auto Dealerships
インターネット マーケティング
担当役員

アウトブレイク時の対策時間を短縮し、カスタマー サービスや販売に専念

Reynolds and Reynolds は、マカフィーのソリューションが Secure Email Service で重要な機能を担っていると評価しています。同社の顧客は、迷惑メールの識別だけでなく、ウイルス大量発生時の監視時間も短縮し、自動車の販促活動に専念することができます。

顧客サービスを向上させて業績を上げるため、Jim Ellis Auto は、ユーザーの研修や管理作業に時間をかけず、スパムとウイルスの問題をすぐに解決できるソリューションを探していました。「Reynolds and Reynolds の Secure Email Service に統合されているので、マカフィーのソリューションは手間のかからないものでした。必要なルールを作成し、ソリューションを調整できる点が気に入りました。デフォルトの設定をいくつか変更するだけで、ほぼすべてのスパムが排除できました。スパムを気にすることなく電子メールを使うことができます」と Ussery 氏は述べています。また、電子メール保護対策の配備により、ネットワークを攻撃するウイルスのアウトブレイクを心配する必要がなくなりました。

導入効果

Jim Ellis Auto が McAfee SaaS Email Protection サービスを使い始めてから、約 300 のエンドユーザーが迷惑メールの減少を確認し、同社の生産性も向上しました。マカフィーのソリューションにより Jim Ellis Auto が受信した電子メールの 85% がスパムとして認識されますが、迷惑メールの識別に費やす時間は 1 日平均で 30 分から 60 分程度です。初年度だけを見ると、マカフィーのサービスは Jim Ellis Auto のネットワークで 35,170 個のスパム ビーコンをブロックし、スパム送信者への情報送信を防ぎました。

Reynolds and Reynolds が同社の Secure Email Service に組み込んだ電子メール保護対策の効果は Jim Ellis Auto で実証されています。「リソースに制約があるクライアントの負担を増やさずにセキュリティ レベルを強化できました。包括的な McAfee SaaS Email Protection サービスを導入することで、私たちの負担も軽減されました。このサービスがドメイン情報と MX レコードの変更を管理するので、Jim Ellis Auto にも負担をかけることはありません」と Safford 氏は述べています。

Ussery 氏も「私たちも仕事の効率を上げる方法を模索していました。Reynolds and Reynolds とマカフィーは、私たちのサービスに付加価値をもたらしています。電子メールの管理やセキュリティ対策に手間が掛からなくなり、自動車の販売に専念することができます」と述べています。

リソースに制約があるクライアントの負担を増やさずにセキュリティ レベルを強化できました。

William Safford

Reynolds and Reynolds

ネットワーク セキュリティ ソリューション



マカフィー株式会社
www.mcafee.com/jp

東京本社 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-12-1
渋谷マークシティウエスト 20F
TEL 03-5428-1100 (代) FAX 03-5428-1480

名古屋営業所 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内 3-20-17
中外東京海上ビルディング 3F
TEL 052-954-9551 (代) FAX 052-954-9552

西日本支店 〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島 2-2-2
近鉄堂島ビル 18F
TEL 06-6344-1511 (代) FAX 06-6344-1517

福岡営業所 〒810-0801 福岡県福岡市博多区中洲 5-3-8
アクア博多 5F
TEL 092-287-9674 (代) FAX 092-287-9675

McAfee またはその他の商標は米国人 McAffee, Inc. またはその関係会社の登録商標です。McAfee ブランドの製品は赤を基調としています。本書中のその他の登録商標および商標はそれぞれその所有者に帰属します。

© 2011 McAfee, Inc. All rights reserved.
7766cs_reynolds_1209